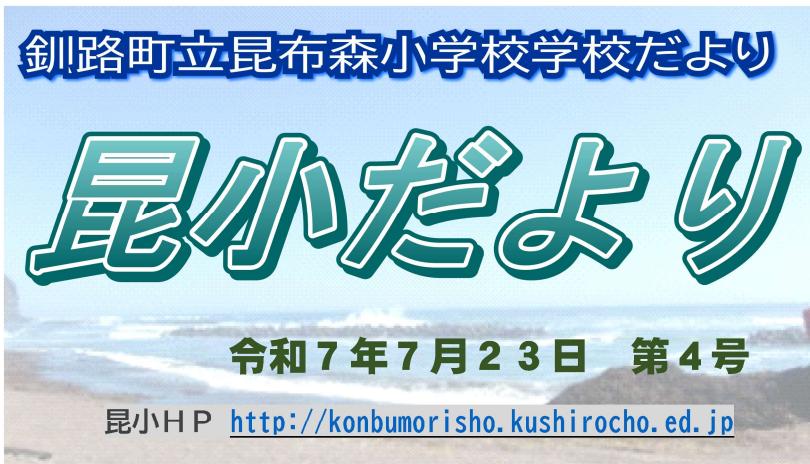




【上級生から下級生へ⇒思いや気持ちをつなぐ】

校長 水澤 好克

1学期も終わりを迎える時期となりました。7月を振り返ると、町内を含め、全国各地で地震が多発したり、鉚路地方に、9年振りに接近した台風の影響で臨時休業となる等、改めて自然の猛威を痛感させられました。

7月6日（日）に、はまなす保育所・昆布森小学校の合同大運動会を開催しましたが、競技中の子ども達の笑顔が、本当に輝いていたと感じました。私はこの頑張りを支えたのは、毎日の紅白別のチーム練習等だったと思います。特に印象的だったのが、**各キャプテンがチームのみんなに声をかけ、自主的に練習を行っていた**ことです。作戦を立てるためにみんなで意見を出し合い、それをボードにまとめたり、リレーのバトンの渡し方を下級生に丁寧に教えて、みんなで確認したりと、**【チーム全員がひとつになって真剣に取り組んでいた】**ことだと思

いました。このチームで取り組んで得たことは、運動会だけではなく、これからの学校生活に必ず活かされることとなります。運動会練習でキャプテンが行



った、**【上級生が下級生に教えながら、チームをまとめていく。】**ことが、次の自主的な活動を生み出すことにつながっていくのです。

そのつながりを感じたのが、7月11日（金）に行った『磯の観察学習』の時でした。子ども達は、当日参加した保育所の園児に『こんな魚が海にいたよ！』と、バケツに入れた魚等を見せていました。園児は『わー、魚だ！すごい！』と、とても喜んでいました！私は園児に魚を見せた児童に、そのことを聞いた所、**【保育所のみんなに、喜んでほしかったから…】**と答えてくれました。私はその優しい気持ちにとっても感動しました。**これからの気持ち、ずっとつないでいてほしい**と、心から思いました。



明日から約1か月の長い夏休みに入ります。休み中にはぜひ、**ふだんできないことに挑戦し、熱中症やケガ等に注意して、楽しんでほしい**と思います。2学期始業式に、成長した皆さんに会えることを、今から楽しみにしています！

【保護者の皆様へ】 最近各地で、児童が盗撮やわいせつ等の性暴力被害を受けているとの報道が多くあり、全国的な広がりも見られます。今後もしも、性暴力被害等の件につきまして、お子さんや保護者の皆様から相談したい内容がございましたら、**本校では校長の水澤がその窓口となって対応致しますので、学校までご連絡ください。**この点についてご承知おきください。用紙裏に『子ども相談支援センター』の案内を記載しています。また、先日、児童用・保護者用のカラー資料を配付しました。お子さんと一緒に目を通し、確認して頂けますと幸いです。ご理解につきまして、よろしくお願い致します。

昆布森小学校の《あいことば》をおぼえよう！
【昆布森がすき！ 学校がすき！ 自分がすき！】



日	曜	絵	予 定 学 校 行 事
1	金		
2	土		
3	日		
4	月		
5	火		
6	水		
7	木		
8	金		
9	土		
10	日		
11	月		山の日
12	火		学校閉庁日
13	水		学校閉庁日
14	木		学校閉庁日
15	金		学校閉庁日
16	土		
17	日		
18	月		
19	火		
20	水		
21	木		※夏休み～8/21（木）までの29日間
22	金	○	2学期始業式 ALT(午前) 登校指導日
23	土		
24	日		
25	月	○	クラブ活動② スクールリーダー
26	火	○	ALT(午後) 二計測
27	水	○	こんぶもりもりタイム 劇団四季心の劇場(高)
28	木	○	水泳学習②
29	金	○	フッ化物洗口 児童委員会⑤
30	土		
31	日		

※行事予定が変更になる場合もあります。ご了承ください。

> 第139回小・保合同大運動会開催



7月6日(日)、第139回昆布森小学校・はまなす保育所合同大運動会を開催しました。児童13名、園児5名の小さな運動会ではありますが、保護者・地域の皆様にたくさん来ていただき、大変盛り上がりしました。かけっこ・徒競走では50m、80m、100mと学年に合わせて力強い走りを見せてくれました。保育所の遊戯、小学校のダンシング玉入れ、踊りの大好きな昆布森っ子は、勝ち負けよりも楽しそうに踊りを披露する姿が印象的でした。保育所の親子競技は親子対抗綱引きです。園児チームに途中から先生方も加わり、屈強な漁師集団を撃破しました。小学校の親子競技は、新競技の「親子でへんしん!デカパンレース」です。親子でお題のコスチュームに変身!ゴール前、お客さんの前をモデルさん!?のように親子で歩く姿は、ファッションショーのランウェイのようで盛り上がりしました。郷土芸能種目「昆布森たこおどり」には、保護者・地域・来賓の大勢の皆様に参加していただき、グラウンドに大きな輪を作って会場が一体となり踊りを楽しみました。掛け声大きくカッコよくポーズ



も決まった「昆小ソーラン」、大接戦だった「紅白リレー」と、大盛況のうちに今年は白組優勝・紅組準優勝で幕を閉じました。朝は薄曇りだった天気も、会場の熱気で後半は青空も広がる運動会でした。

子ども相談支援センター相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなどの相談窓口となっています。

●電話相談

0120-3882-56(無料、毎日24時間対応)

●メール相談

sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談

子ども相談支援センター ※10:00～16:00
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階
※上記の電話相談で予約してください。



> 陶芸教室

毎年、釧路町の事業「地域のおじさん・おばさん教えて」に依頼して陶芸教室をお行っています。今年も7月10日(木)陶芸サークル「陶楽の会」「しつげんの会」の方々に講師をお願いして、カップや今年初めてお皿にもチャレンジしました。取っ手を工夫してつけたり、模様好きなキャラクターを描いたり、オリジナルの作品づくりに夢中でした。夏休み明けには、乾燥させた作品に釉薬をつける作業を行います。今から完成が楽しみです。



第1回いじめアンケートから

本校では、児童が「いやな思いをした」との話があった際には、すぐに担任との面談を行い、学校全体で見守り、指導しています。1学期も5件の訴えがあり、対応しています。

5月末には第1回いじめアンケートを行いました。その結果「いやな思いをしたことがある」との回答はありませんでした。今後も他のアンケートや面談、日常の見取り等を通して事実把握に努め、いやな思いをしている児童がいた場合には、寄り添った対応ができるよう心がけていきます。それと同時に、友達を思いやる心にあふれた、いじめ行為を行わない、認めない学校の雰囲気づくりに努めてまいります。

> 心を軽くする教室

6月16日(月)に、いじめ事前防止の取組として、スクールカウンセラーの村上先生に来ていただき、「コミュニケーション」について学びました。①お友達と今よりももっと楽しく遊べる!②今よりも心が元気に明るくなる。そうなるために大切なことを2つ学びました。一つは「心のブレーキ」です。お友達に何かを伝えるときは『一度ブレーキ!』今これを言ってもいいかな?こんな伝え方でいいかな?と一度立ち止まって考えることが大切です。二つ目は、「どんな伝え方がいいのか?」です。ドラえもんに出てくるキャラクター、おどおどさんののびたくん、おこりんぼさんのジャイアン、さわやかさんのしずかちゃん、を例に“がまんせず自分の伝えたいことを伝えるけど、お友達のこと傷つけない。”話し方を学ぶことができました。



> 磯の観察学習



7月11日(金)、毎年子どもたちが楽しみにしている「磯の観察学習」を行いました。「磯にすむ生き物を、観察や磯遊びの活動を通して理解し、昆布森の自然のすばらしさにふれる。」ことを目的に行っています。

この日はコンブ漁があったため、保護者の皆様と一緒に活動とはならない場面もありましたが、磯にひそむカニやヤドカリ、コンブなどを取っては歓声を上げていました。途中、コンブ干し作業を早めに終え駆けつ



けていただいたPTA会長さんが、数日前に水揚げした魚を持ってきてくださいました。大きなマスにいろいろな種類のカレイなど、子ども達も大喜びで魚を手にとりポーズをとって

くれました。

普段はなかなか海で遊ぶことの少ない子どもたちも、ふるさと昆布森の海の豊かさを体感することができました。



～保護者の皆様へ～

明日から29日間の夏休みが始まります。夏休み中は、【3つの約束(命を大切に、規則正しい生活を送る、非行事故をおこさない)】を守り、子どもたちが安全で楽しい生活を送ることができるようご協力ください。

特に、子どもたちだけで海や川・森に遊びに行くことがないよう、注意をお願いします。また、子どもたちが出かける際には「どこに行くのか、誰と行くのか、何時に帰るのか」を確認し(口頭でもメモでも構いません)、所在をあきらかにしておくで安心です。よろしくお願いいたします。

